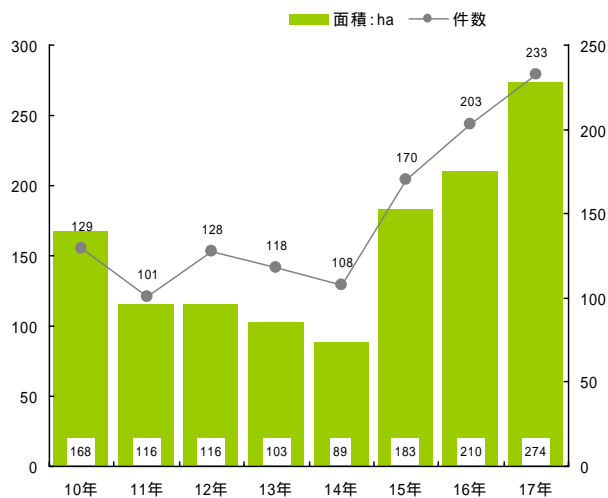


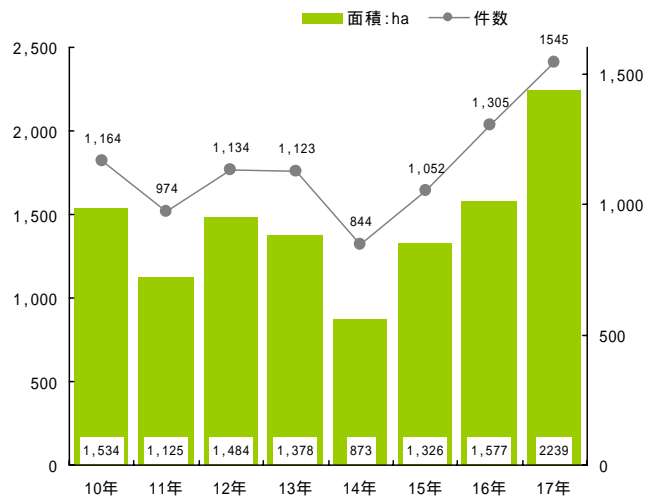
## 立地件数及び立地面積とも3年連続の増加

- 平成17年の工場立地件数は、233件で、前年(203件)比14.8%の増加となり、調査年では3年連続の伸びを示した。なお、立地件数における対全国比は15.1%。
- 立地件数を新設・増設別にみると新設件数は192件で、全体の82.4%であり、前年(161件)比19.3%増となり、増設は41件で、前年(44件)比0.7%の減。
- 工場立地面積は、2,740千㎡で、前年(2,104千㎡)比30.2%の増となった。なお、工場立地面積における全国比は12.2%。

工場立地推移【近畿】



工場立地推移【全国】



工場立地推移【近畿】

面積単位：(ha)

	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
件数	129	101	128	118	108	170	203	233
面積	168	116	116	103	89	183	210	274

工場立地推移【全国】

面積単位：(ha)

	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
件数	1,164	974	1,134	1,123	844	1,052	1,305	1,545
面積	1,534	1,125	1,484	1,378	873	1,326	1,577	2,239

## 「関西回帰」関西の優位性が広がる

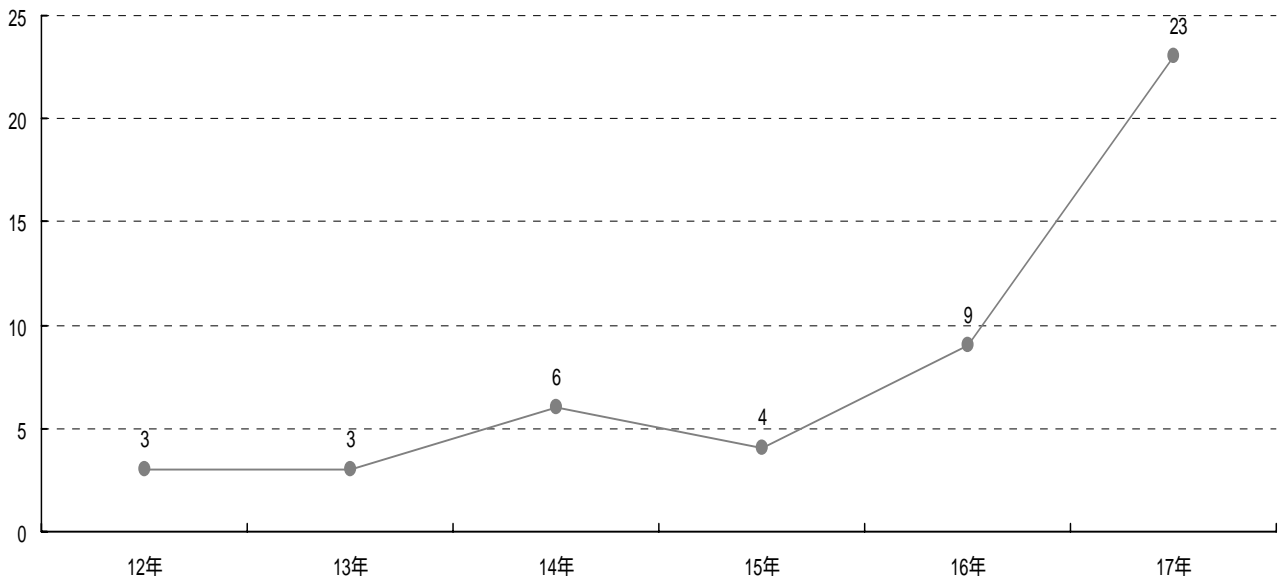
●海外検討を行った企業の内、最終的に関西に立地した企業の件数(平成14年6件、平成15年4件、平成16年9件、平成17年23件)が増加しており、関西回帰の動きがみられる。

●海外検討を行うも、企業が関西立地を選択した理由は以下の通りであり、市場などへの近接性及び自治体からのサービスに優位性を感じているようだ。

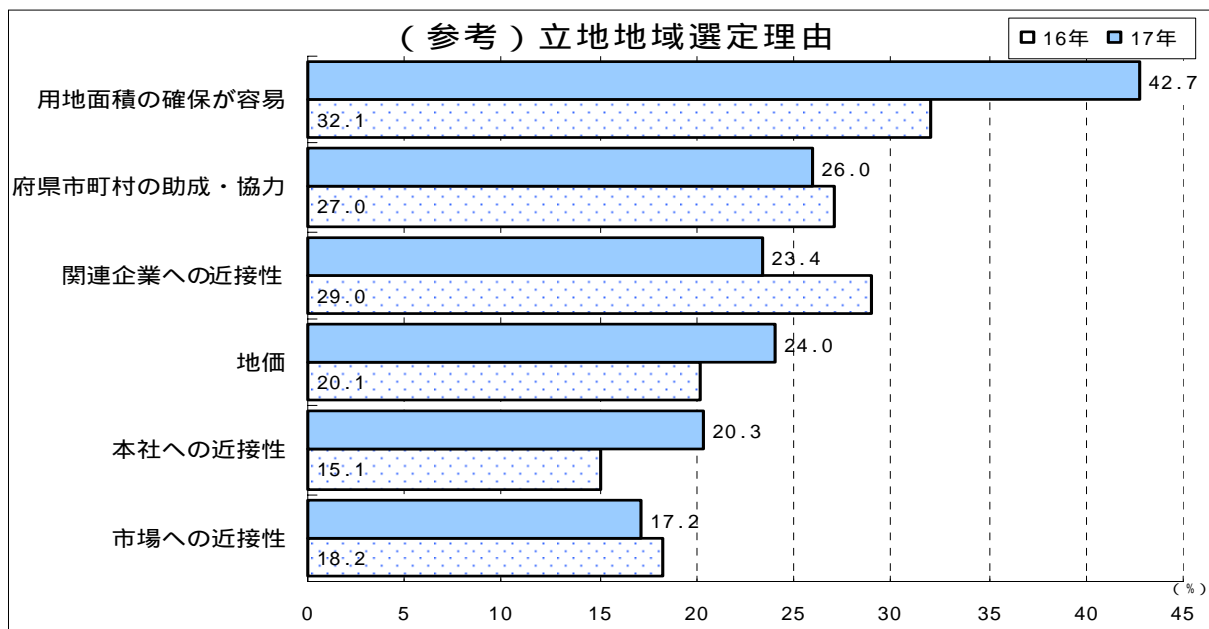
- ・市場への近接性 8件
- ・国・県・市町村の助成・協力 7件
- ・良質な労働力の確保 6件
- ・関連企業への近接性 5件
- ・産業基盤が整備されている 5件
- ・原材料等の入手の便 4件
- ・流通機関が整備されている 4件
- ・政情・治安の安定 4件
- ・学術研究機関の充実 2件
- ・言語・文化・生活様式の都合 2件

(複数回答)

### 海外立地検討件数推移〔近畿〕



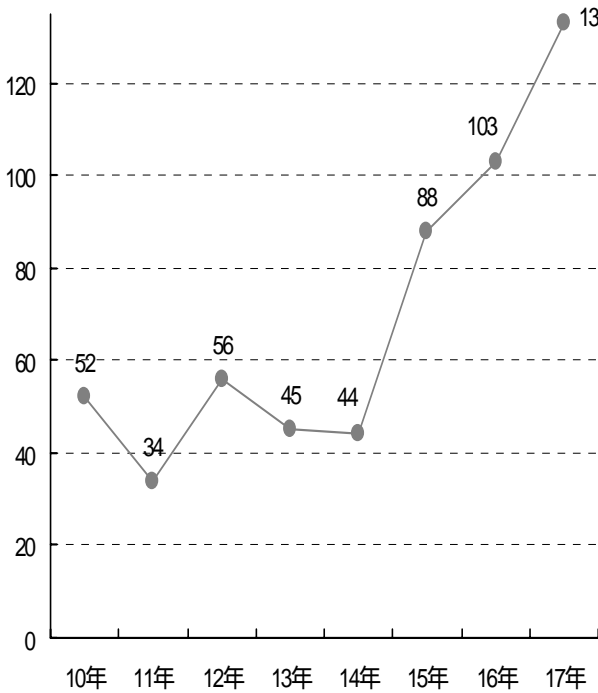
## 関西地域に立地した企業の地域選定理由



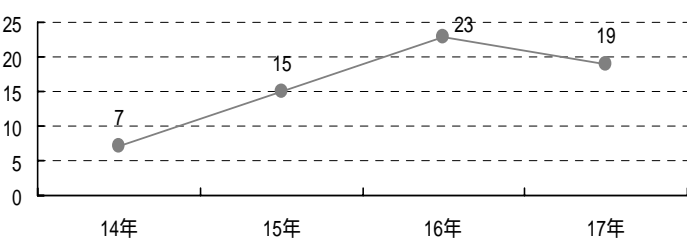
依然として工業団地への立地ニーズは高く、  
工場跡地も高く推移

- 工業団地への立地は133件(福井県10件、滋賀県20件、京都府18件、大阪府34件、兵庫県45件、奈良県1件、和歌山県5件)、全体の57.1%であり、前年(103件、50.7%)と同じく工業団地への立地ウェイトが高い。なお、全国は、791件(51.2%)。
- 工業団地以外の工場跡地への立地件数19件(平成14年7件、平成15年15件、平成16年23件)と工業団地への立地件数133件を併せると全体の65.2%の立地ウェイトを占める。
- これは工場の立ち上がりの早さや地元自治体の協力によるものと思われる。

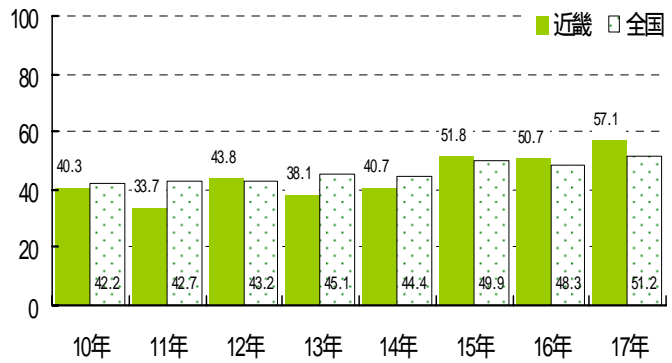
工業団地内立地件数【近畿】



工場跡地立地件数【近畿】



工業団地内立地割合【近畿・全国】単位%

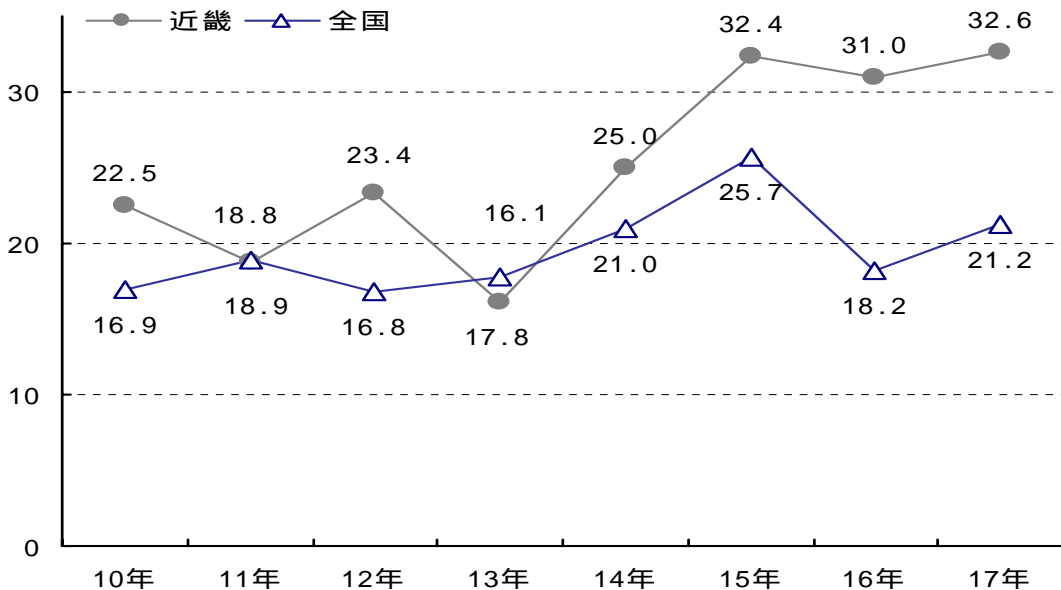


## 借地による立地件数は全国一位

- 借地立地件数76件、全体の32.6%は、全国の21.2%を大きく上回る。
- これは、企業側の初期投資コストの低減と、団地側が借地制度の導入を拡大したことによるものである。
- 借地割合の高さは、近畿地域の立地の特徴である。

・近畿地域 76件(32.6%)	・九州・沖縄地域 56件(27.6%)	・中国地域 21件(21.2%)
・東北地域 32件(18.7%)	・東海・北陸地域 42件(18.5%)	・関東地域 89件(17.3%)
・四国地域 4件(10.0%)	・北海道地域 7件(12.3%)	

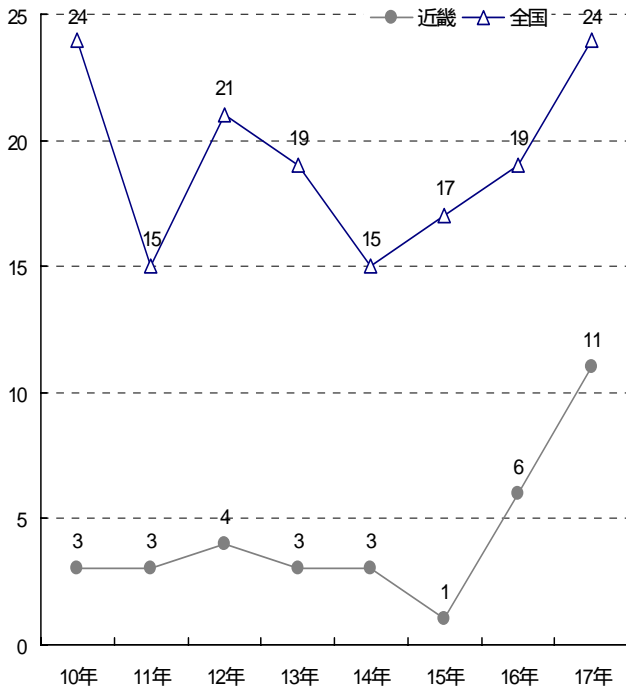
借地件数割合【近畿・全国】単位%



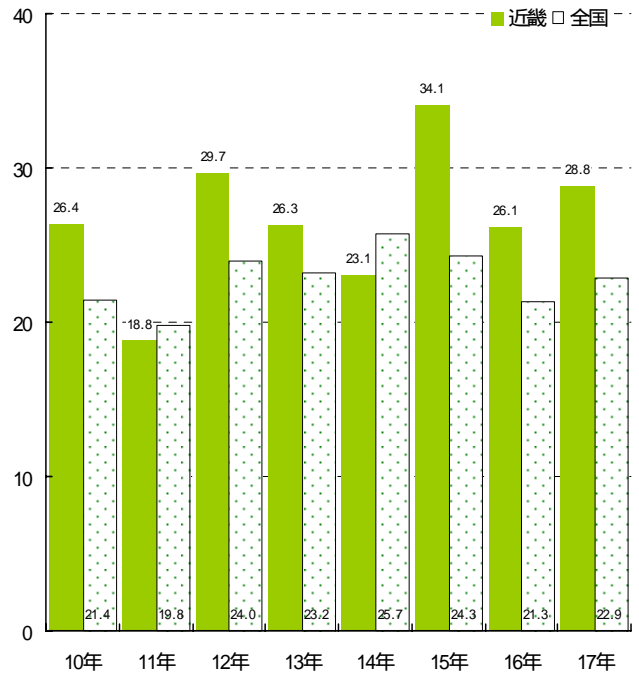
# 研究所の立地件数及び、立地割合は全国1位

- 研究所の立地は11件(福井県1件、京都府5件、大阪府2件、兵庫県2件、奈良県1件)みられた。
- 研究開発機能の付設工場67件、全体の28.8%は、全国の22.9%を上回る。
- 地域別における研究所の全国比率(近畿地域45.8%・11件、関東地域37.5%・9件、九州地域12.5%・3件、東北地域4.2%・1件)

研究所立地件数【近畿・全国】



研究開発機能付設割合(%)  
【近畿・全国】

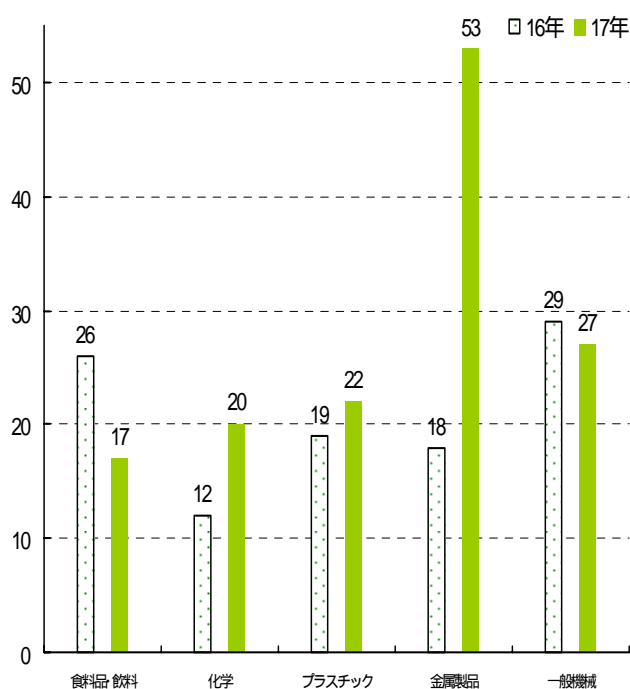


## 件数及び面積とも、金属製品が高い伸び

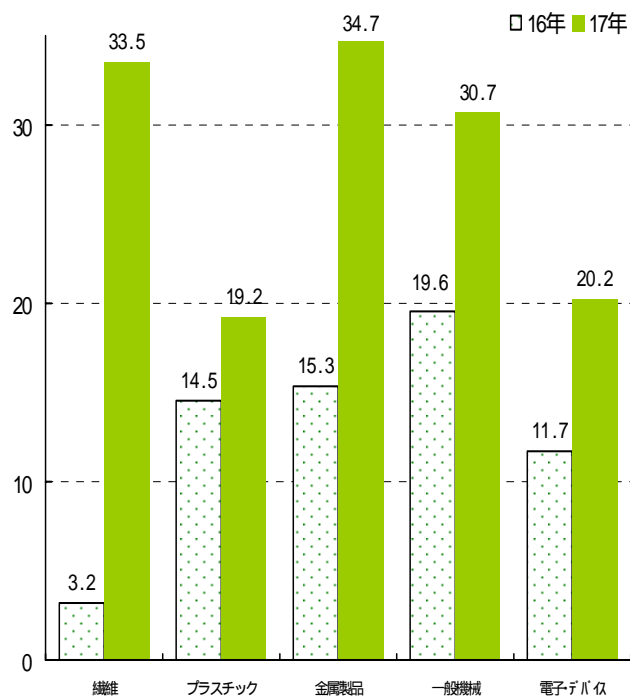
●産業分類中分類での件数の上位5位は、金属製品(53件、前年18件、対全国比28.5%)、一般機械(27件、前年29件、対全国比10.8%)、プラスチック(22件、前年19件、対全国比21.0%)、化学(20件、前年12件、対全国比29.4%)、食品・飲料(17件、前年26件、対全国比8.6%)の順となっており、この上位5業種で全件数の59.7%を占めている。

●面積の上位5位は金属製品(34.7ha、前年15.3ha、対全国比21.7%)、繊維(33.5ha、前年3.2ha、対全国比72.8%)、一般機械(30.7ha、前年19.6ha、対全国比12.2%)、電子・デバイス(20.2ha、前年11.7ha、対全国比18.7%)、プラスチック(19.2ha、前年14.5ha、対全国比15.5%)の順となっており、この上位5業種で全面積の50.5%を占めている。

主な業種件数推移【近畿】



主な業種面積推移【近畿】単位ha

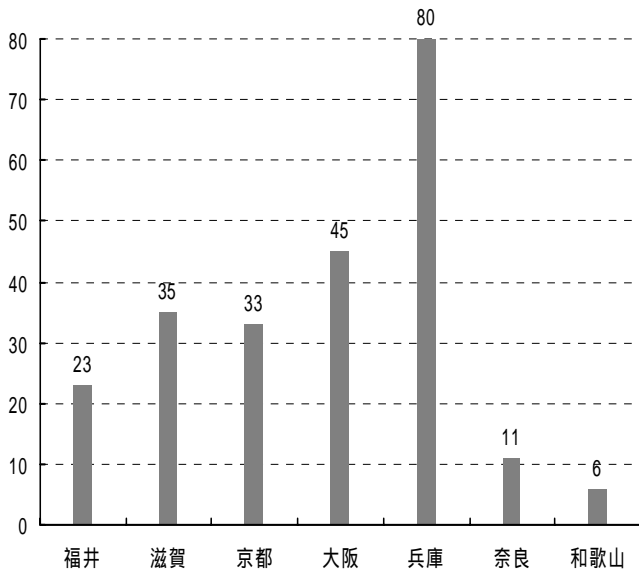


## 兵庫県の立地件数は全国第4位と昨年に引き続き好調

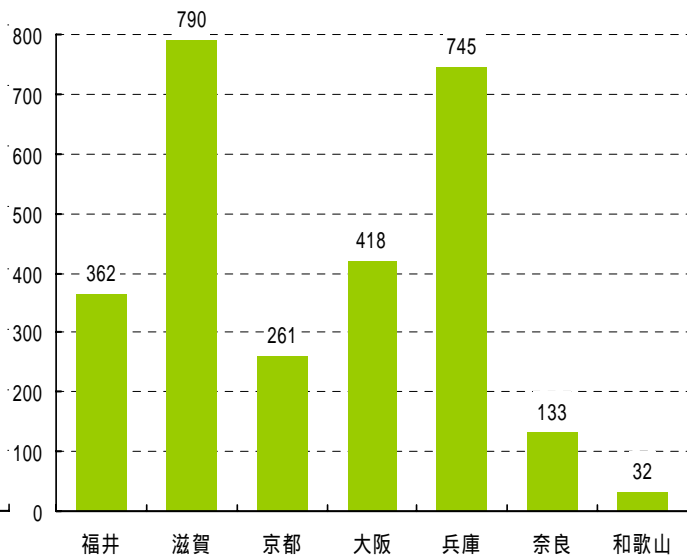
●件数を見ると、兵庫県(80件、前年68件)が全国第4位と最も多く、大阪府(45件、同47件)滋賀県(35件、同32件)京都府(33件、同36件)福井県(23件、同9件)奈良県(11件、同8件)和歌山県(6件、同3件)と続いており、福井県、滋賀県、兵庫県、奈良県及び和歌山県は前年より増加している。

●面積は、滋賀県(790千㎡、前年446千㎡)が全国6位と最も大きく、兵庫県(745千㎡、同830千㎡)、大阪府(418千㎡、同444千㎡)、福井県(362千㎡、同111千㎡)、京都府(261千㎡、同199千㎡)、奈良県(133千㎡、58千㎡)、和歌山県(32千㎡、19千㎡)と続いており、福井県、滋賀県、京都府、奈良県、及び和歌山県は前年より増加している。

立地件数【府県別】



立地面積:千㎡【府県別】



府県別件数【前年比:%】

府県	福井	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山
前年比(%)	255.6	109.4	91.7	95.7	117.6	137.5	200.0

府県別面積【前年比:%】

府県	福井	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山
前年比(%)	326.1	177.1	131.2	94.1	89.8	229.3	168.4

## 関西立地企業の工場立地件数推移

平成17年…近畿 : 233件 全国 : 1,545件

平成16年…近畿 : 203件 全国 : 1,305件

